

『地域密着型金融の取組み状況』 【2020年度】（2020年4月～2021年3月）

加茂信用金庫

【事例1】

1. 項目	経営改善支援
2. タイトル	「かもしん経営安定化資金」の取扱い開始について
3. 取組み内容 および成果	<p>当金庫営業エリアの中小零細企業の多くが、「新型コロナウイルス感染症」の感染拡大により影響を受け、地域経済の回復には時間を要し、取引先の業況回復は依然として不透明である現状を踏まえ、地域密着型金融を実践し、将来に向けた地域経済の成長・発展に貢献すべく、取引先の実態把握に基づく先行きの資金繰り支援と伴走型の経営改善を目的とした当金庫独自の商品として、令和3年2月より「かもしん経営安定化資金」の取扱いを開始した。</p> <p>【商品概要】</p> <p>①貸付方法：証書貸付 ②貸付金額：1,000万円以内（直近決算期の平均月商2か月以内・固定費6か月以内）</p> <p>③貸付期間：10年以内（12か月の据置期間含む） ④資金使途：運転資金 ⑤返済方法：元金均等返済</p> <p>⑥保証人：法人は代表者以外は原則不要、個人事業主は不要 ⑦担保：原則不要</p> <p>⑧貸付利率：貸出金利算出表による固定金利。原則、元金返済据置12か月とし、据置期間中に借入金の返済計画を含めた実現可能性のある「経営改善計画書」を再策定し、改善計画書が理事長承認された方については、元金返済の初回月から貸出金利を当初利率より1.00%引下げ</p> <p>⑨決裁：債務者区分、金額に拘わらず本部決裁</p>
4. 外部との連携	無し
5. 担当部署名	融資部

『地域密着型金融の取組み状況』 【2020年度】（2020年4月～2021年3月）

加茂信用金庫

【事例2】

1. 項目	地域密着型金融の推進に資する評価制度・人事考課や表彰制度の制定・改正
2. タイトル	業績表彰について
3. 取組み内容 および成果	<p>平成30年3月に、通常の業績部門とは別枠で、融資部支援課が毎月開催している取引企業先の「事業再生・支援にかかる個別研修会」の取組状況・成果等を評価（担当者）する事業性評価部門を追加しました。取引企業先の事業再生・支援は、手間と時間を要する業務であり、担当者のモチベーションアップを目的として新設。</p> <p>また、年金や相続相談など、お客様に親身になって相談に乗るなどして、顧客目線の行動や非効率なサービスの実践により、大変感謝された事例や、信用金庫職員として模範となる行動をとった職員など、営業店から推薦状を提出してもらい特別部門として個人表彰することとして継続している。</p> <p>令和3年4月 業績表彰 事業性評価部門 2名受賞 特別部門 4名受賞</p>
4. 外部との連携	無し
5. 担当部署名	融資部 支援課、総合企画部 総合企画課

『地域密着型金融の取組み状況』 【2020年度】（2020年4月～2021年3月）

加茂信用金庫

【事例3】

1. 項目	地域密着型金融の推進に資する評価制度・人事考課や表彰制度の制定・改正
2. タイトル	セールス活動実績記録表の改定について
3. 取組み内容 および成果	令和元年度までは、渉外担当者や内勤担当者の個人実績については、新規融資のみを利息実績としてポイント化し、加点しておりましたが、令和2年3月以降、新型コロナウイルスの影響により、売上減少や受注の落込みなどで、既存借入に対する条件変更の要請増加が予想されることから、取組み姿勢に対して取引先の支援として評価し、貸出金条件変更1先に対してポイントを加点することとした。また、同様の理由で「日本政策金融公庫」の特別貸付制度に対して相談急増が予想されることから、公庫の借入申込手続き、資料作成などのサポート等をした場合もポイントを加点することとした。
4. 外部との連携	無し
5. 担当部署名	総合企画部 総合企画課